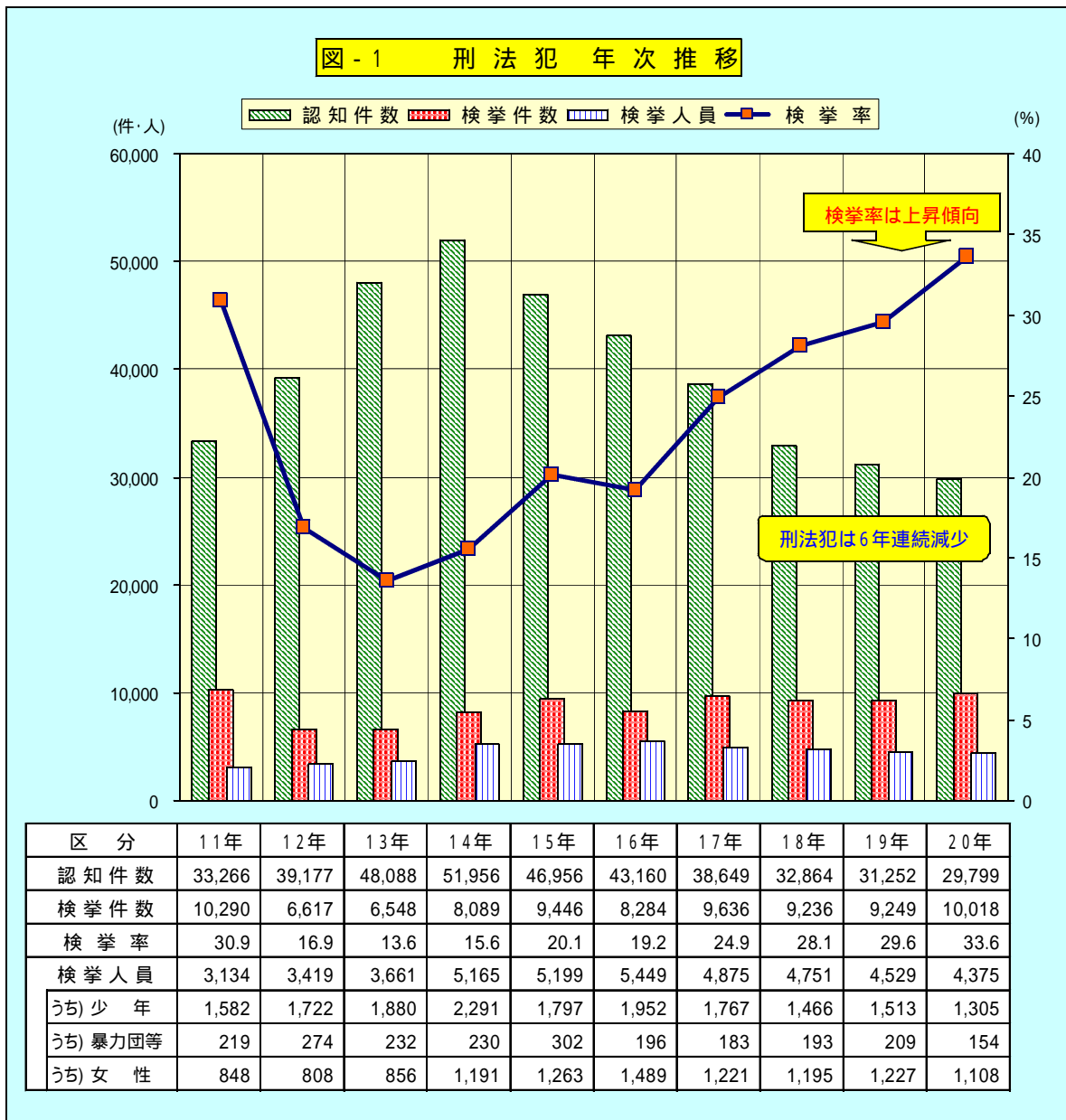


# 刑 法 犯 の 概 況

## 1 刑法犯

### 刑法犯は6年連続減少

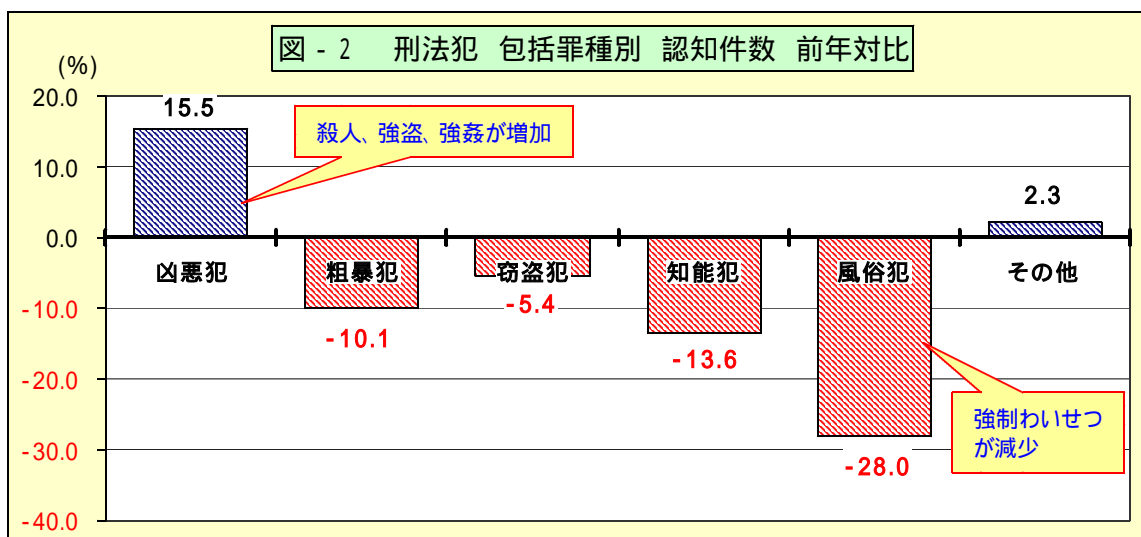
平成20年中の刑法犯は、認知件数が29,799件、検挙件数が10,018件、検挙人員が4,375人でした。前年と比較すると、認知件数は1,453件(-4.6%)、検挙人員は154人(-3.4%)それぞれ減少しましたが、検挙件数は769件(8.3%)増加しています。



刑法犯の包括罪種別認知件数は、粗暴犯、窃盗犯、知能犯、風俗犯は減少しましたが、凶悪犯とその他の刑法犯はそれぞれ増加しています。このうち、凶悪犯は殺人、強盗、強姦が増加しており、風俗犯は強制わいせつの減少が目立っています。

表 - 1 刑法犯 包括罪種別 認知状況

区分	総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他の刑法犯
平成20年	29,799	134	623	22,588	1,145	113	5,196
平成19年	31,252	116	693	23,880	1,325	157	5,081
増減数	-1,453	18	-70	-1,292	-180	-44	115
増減率(%)	-4.6	15.5	-10.1	-5.4	-13.6	-28.0	2.3



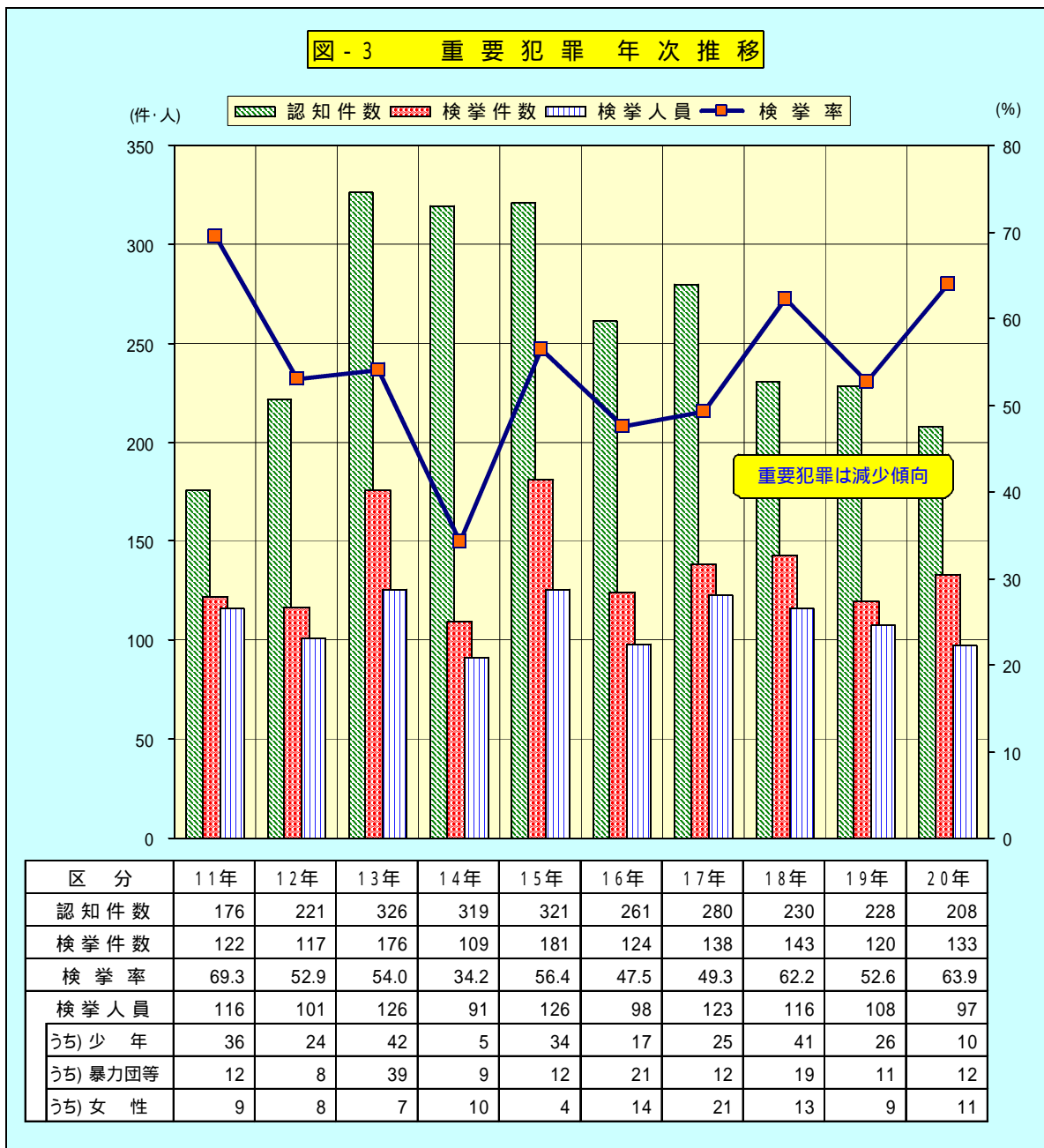
包括罪種とは、刑法犯のうち被害法益、犯罪態様等の観点から類似性の強い罪種を包括して6種に分類したものをいいます。

- 凶 悪 犯 ... 殺人・強盗・放火・強姦
- 粗 暴 犯 ... 凶器準備集合・暴行・傷害・脅迫・恐喝
- 窃 盗 犯 ... 窃盗
- 知 能 犯 ... 詐欺・横領・偽造・汚職・あっせん利得・背任
- 風 俗 犯 ... 賭博・強制わいせつ・公然わいせつ(物)
- その他の刑法犯 ... 占有離脱物横領・公務執行妨害・住居侵入・逮捕監禁・略取誘拐等・器物損壊等上記に掲げるもの以外の罪名

## 2 重要犯罪（殺人、強盗、放火、強姦、略取・誘拐等、強制わいせつ）

### 重要犯罪は減少傾向

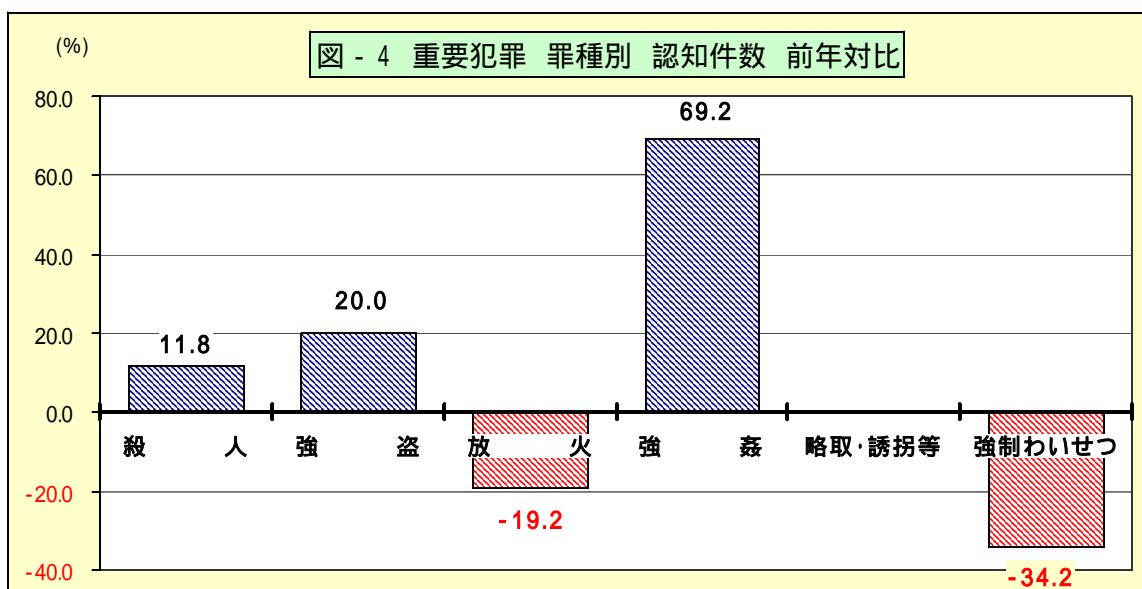
平成20年中の重要犯罪は、認知件数が208件、検挙件数が133件、検挙人員が97人でした。前年と比較すると、認知件数は20件（-8.8%）、検挙人員は11人（-10.2%）それぞれ減少しましたが、検挙件数は13件（10.8%）増加しています。



重要犯罪の罪種別認知件数は、殺人が19件（対前年 + 2件）、強盗が72件（同 + 12件）、放火が21件（同 - 5件）、強姦が22件（同 + 9件）、略取・誘拐等が1件（同 ± 0件）、強制わいせつが73件（同 - 38件）でした。前年と比較すると、殺人、強盗、強姦は増加しましたが、放火と強制わいせつはそれぞれ減少しています。

表 - 2 重要犯罪 罪種別 認知状況

区分	総数	殺人	強盗	放火	強姦	略取・誘拐等	強制わいせつ
平成20年	208	19	72	21	22	1	73
平成19年	228	17	60	26	13	1	111
増減数	-20	2	12	-5	9	0	-38
増減率(%)	-8.8	11.8	20.0	-19.2	69.2	0.0	-34.2

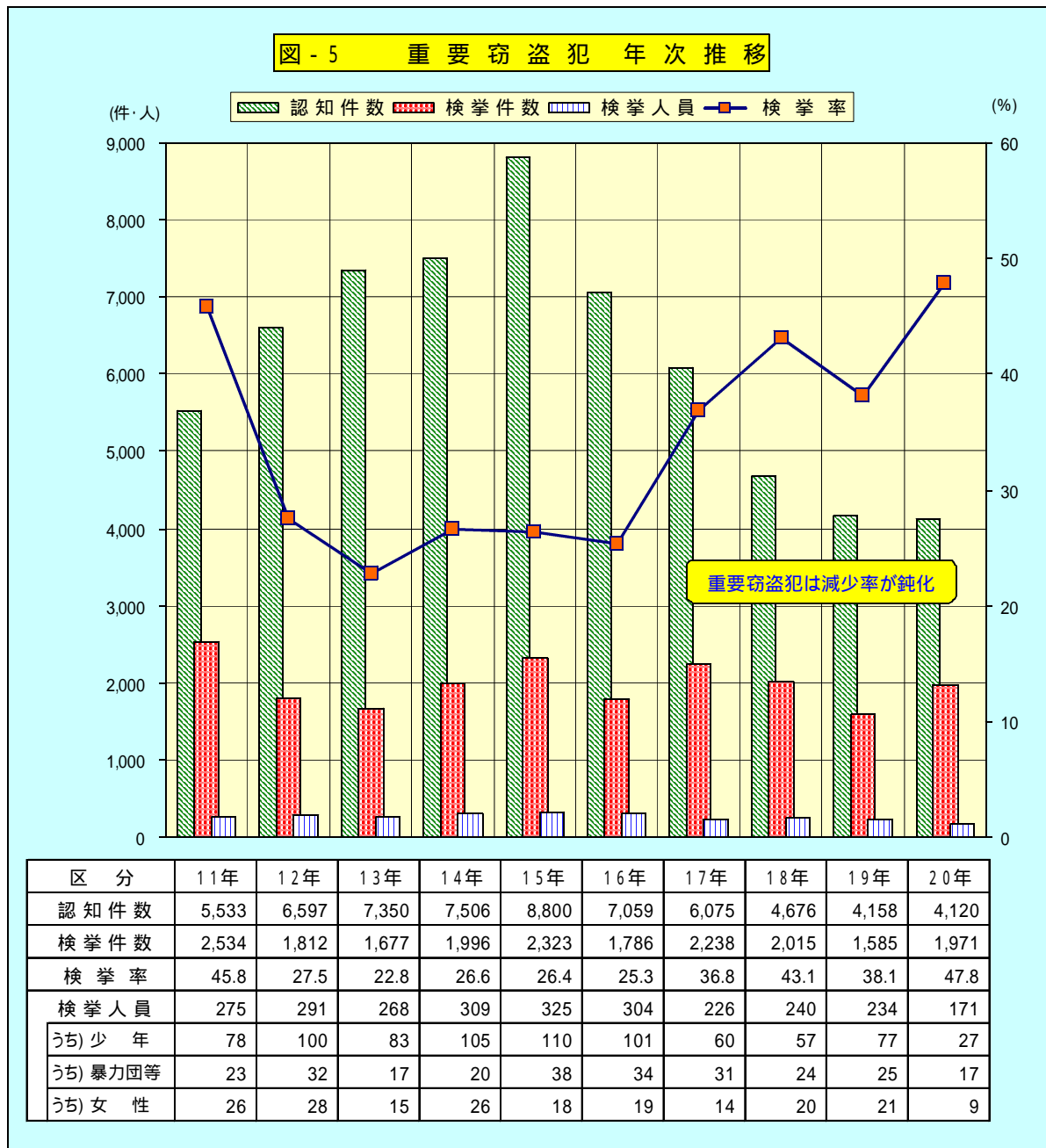


重要犯罪とは、刑法犯のうち殺人、強盗、放火、強姦、略取・誘拐等、強制わいせつの各罪種をいいます。

### 3 重要窃盗犯（侵入盗、自動車盗、ひったくり、すり）

#### 重要窃盗犯は「侵入盗」、「ひったくり」、「すり」が減少

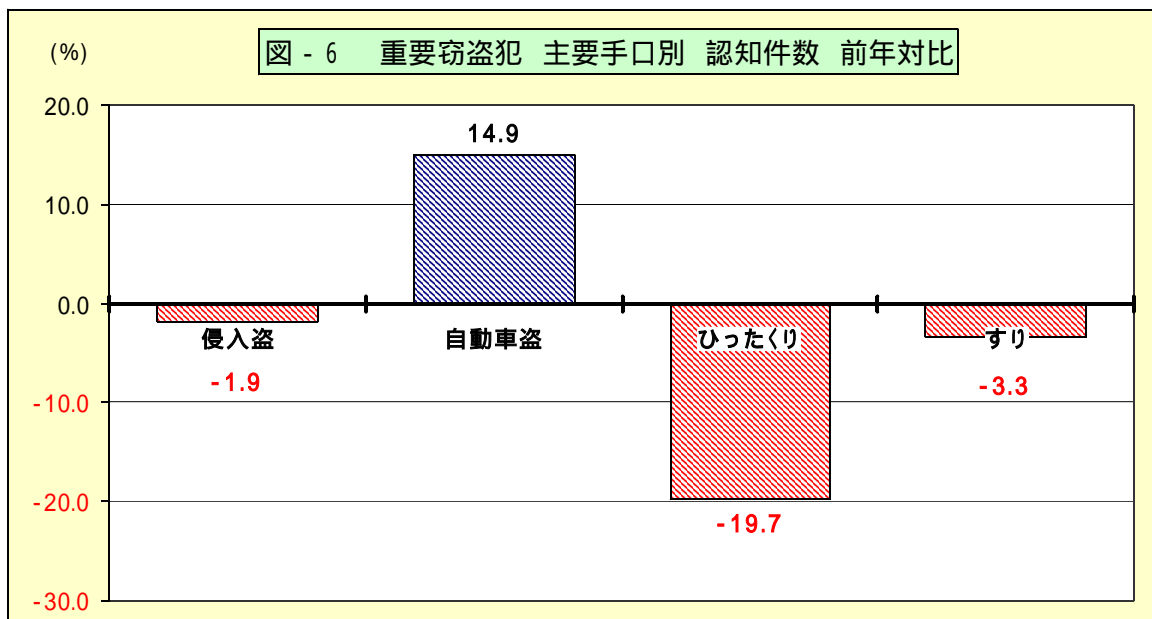
平成20年中の重要窃盗犯は、認知件数が4,120件、検挙件数が1,971件、検挙人員が171人でした。前年と比較すると、認知件数は38件（-0.9%）、検挙人員は63人（-26.9%）減少しましたが、検挙件数は386件（24.4%）増加しています。



重要窃盗犯の手口別認知件数は、侵入盗が3,434件（対前年 - 65件）、自動車盗が454件（同 + 59件）、ひったくりが114件（同 - 28件）、すりが118件（同 - 4件）でした。前年と比較すると、自動車盗は増加しましたが、侵入盗、ひったくり、すりはそれぞれ減少しています。

表 - 3 重要窃盗犯 手口別 認知状況

区分	総数	侵入盗	自動車盗	ひったくり	すり
平成20年	4,120	3,434	454	114	118
平成19年	4,158	3,499	395	142	122
増減数	-38	-65	59	-28	-4
増減率(%)	-0.9	-1.9	14.9	-19.7	-3.3



重要窃盗犯とは、窃盗犯のうち侵入盗、自動車盗、ひったくり、すりの各手口をいいます。